

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【公開番号】特開2006-65675(P2006-65675A)

【公開日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-010

【出願番号】特願2004-249014(P2004-249014)

【国際特許分類】

**G 06 F 17/30 (2006.01)**

**G 06 F 12/00 (2006.01)**

【F I】

G 06 F 17/30 2 1 0 Z

G 06 F 17/30 3 1 0 Z

G 06 F 17/30 3 5 0 C

G 06 F 12/00 5 1 3 D

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月27日(2007.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

音声認識によって得られたサブワード列を含むアノテーションデータが付属する検索対象のデータを複数格納したデータベースに対して検索処理を行うデータ検索方法であって、

(a) 検索キーを入力するステップと、

(b) 入力された前記検索キーをサブワード列に変換するステップと、

(c) 上記ステップ(b)で変換された前記サブワード列と各アノテーションデータにおける前記サブワード列との相関度に基づいて前記検索対象のデータの検索を行い所定数のデータを検索結果として得るステップと、

(d) ユーザの指示に基づき、上記ステップ(c)で得られた前記所定数のデータのうちのいずれかを選択するステップと、

(e) 選択されたデータに付属するアノテーションデータに、上記ステップ(b)で変換された前記サブワード列を登録するステップと、

を有することを特徴とするデータ検索方法。

【請求項2】

前記アノテーションデータは、前記音声認識の結果、認識スコアに基づき選択される複数のサブワード列を含むことを特徴とする請求項1に記載のデータ検索方法。

【請求項3】

前記アノテーションデータは、前記複数のサブワード列を表現するラティス構造を有することを特徴とする請求項2に記載のデータ検索方法。

【請求項4】

前記アノテーションデータは、前記複数のサブワード列のそれぞれに対して、前記音声認識によって得られたサブワード列が前記登録ステップによって登録されたサブワードかを識別するための識別情報を含むことを特徴とする請求項2または3に記載のデータ検索方法。

**【請求項 5】**

前記ステップ( e )は、前記複数のサブワード列のうち、認識スコアが最下位の音素列を前記ステップ( b )で変換された前記サブワード列で置換することによって登録することを特徴とする請求項 2 に記載のデータ検索方法。

**【請求項 6】**

音声認識によって得られたサブワード列を含むアノテーションデータが付属する検索対象のデータを複数格納したデータベースに対して検索処理を行うデータ検索装置であって、

、  
検索キーを入力する入力手段と、

入力された前記検索キーをサブワード列に変換する変換手段と、

前記変換手段により変換された前記サブワード列と各アノテーションデータにおける前記サブワード列との相関度に基づいて前記検索対象のデータの検索を行い所定数のデータを検索結果として得る検索手段と、

ユーザの指示に基づき、前記検索手段により得られた前記所定数のデータのうちのいずれかを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択されたデータに付属するアノテーションデータに、前記変換手段により変換された前記サブワード列を登録する登録手段と、

を有することを特徴とするデータ検索装置。

**【請求項 7】**

前記アノテーションデータは、前記複数のサブワード列のそれぞれに対して、前記音声認識によって得られたサブワード列か前記登録手段によって登録されたサブワードかを識別するための識別情報を含むことを特徴とする請求項 6 に記載のデータ検索装置。

**【請求項 8】**

音声認識によって得られたサブワード列を含むアノテーションデータが付属する検索対象のデータを複数格納したデータベースに対する検索処理をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

( a ) 検索キーを入力するステップと、

( b ) 入力された前記検索キーをサブワード列に変換するステップと、

( c ) 上記ステップ( b )で変換された前記サブワード列と各アノテーションデータにおける前記サブワード列との相関度に基づいて前記検索対象のデータの検索を行い所定数のデータを検索結果として得るステップと、

( d ) ユーザの指示に基づき、上記ステップ( c )で得られた前記所定数のデータのうちのいずれかを選択するステップと、

( e ) 選択されたデータに付属するアノテーションデータに、上記ステップ( b )で変換された前記サブワード列を登録するステップと、

をそれぞれ実行させるためのコードを含むことを特徴とするプログラム。

**【請求項 9】**

請求項 8 に記載のプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

**【手続補正 2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記した問題を解決するために、例えば本発明の一側面に係るデータ検索方法は、以下の構成を備える。すなわち、音声認識によって得られたサブワード列を含むアノテーションデータが付属する検索対象のデータを複数格納したデータベースに対して検索処理を行うデータ検索方法であって、検索キーを入力するステップと、入力された前記検索キーをサブワード列に変換するステップと、変換された前記サブワード列と各アノテーションデータにおける前記サブワード列との相関度に基づいて前記検索対象のデータの検索を行い

所定数のデータを検索結果として得るステップと、ユーザの指示に基づき、前記所定数のデータのうちのいずれかを選択するステップと、選択されたデータに付属するアノテーションデータに、上記変換された前記サブワード列を登録するステップとを備える。